



やまぶき

大田市立大森小学校

学校だより No. 359

発行日 令和7年11月20日

文責 校長 橋井泰治



10/23・24 宿泊研修 [高学年：高山小合同]

1泊2日の宿泊研修を国立三瓶青少年交流の家で実施しました。初日はキンボール、オリエンテーリング、カプラ、星空観察を、2日目は野外炊飯、スポーツ雪合戦を行いました。天候にも恵まれ、楽しく予定通り活動することができました。みんなで協力し、「やりきる」「ふるまい」「集団行動」というねらいを達成できました。絆を更に深めた2日間でした。



10/31 図書委員会 ハロウィン集会

図書委員会によるハロウィン集会を開催しました。「おばけマンション（作：鈴木翼 絵：村上康成）」を使ってパネルシアターを全校に披露しました。委員が音楽やセリフに合わせて、タイミングよくイラストパーツを動かしながら、物語の世界を表現していました。見ていた子どもたちも、どんどん引き込まれ楽しんでいました。



11/6 大田市連合音楽会

大田市連合音楽会が大田市民会館で開催されました。大森小は中高学年の合奏「キセキ（作曲 GReeeen）」、全校合唱「大切なもの（作詞・作曲 山崎朋子）」を披露しました。音楽会に向けて、朝や放課後の時間も使って練習してきました。鑑賞された皆様から、「上手だったよ」「きれいだった」など、お褒めの言葉もたくさんいただきました。子どもたちも、また一つ自信がつけました。



11/7 イモほり

1学期に植えたサツマイモを掘り出しました。去年は、サルに掘り起こされるというハプニングもありましたが、今年は子どもたちの作ったカカシ効果（大森まちづくりセンター企画 大森っ子キャンプにて作成）のおかげで、大きなイモをたくさん収穫できました。発表会で地域の方にプレゼントとしてお配りし、喜んでいただきました。



11/15 大森っ子発表会

1年生の元気なオープニングとともに開演しました。1・2年生は、「大森っ子の一日」と題し、日頃の学校生活や学び（詩、九九、マット運動等）を劇にまとめ披露しました。特に1年生は初めての出演でしたが、大きな声と演技で伝えることができました。



中高学年は総合的な学習の時間の学びを発表しました。3年生は「大森町の魅力をさがす学習」、4年生は、「大森町の課題を発見する学習」をねらいとして進めてきました。正解を簡単に導くAIが普及する中で、「新たな課題を発見する力：課題発見能力」は、社会の中で重要な力の一つともいわれています。慣れないタブレットを使って完成させた資料を用い、1人1テーマの発表に挑戦しました。

5・6年生は、学びを発展させ、「課題解決に向けて自分たちにできることを考えていく学習」を設定し、グループごとに中間報告（3学期も継続予定）を行いました。来月には、金銀銅サミットと題し、他県の子どもたち〔佐渡金山：新潟県佐渡市立相川小学校、足尾銅山：栃木県日光市立足尾小学校〕とWEB交流も予定しています。資料の一つとして、二次元コードによるWEBアンケートを会場の皆様をお願いするグループもありました。これまでにない参加型の学習発表会となりました。多くの皆様のご来場ありがとうございました。



↑ 10/30 落語指導



平成23年より15年間、大田落語屋会の皆様のご指導をいただきながら表現を高めてきました落語発表ですが、今年度をもちまして終了させていただくこととしました。

落語指導を通じ、日本古来の文化を知るとともに、人を引きつける噺家の巧みの技術を学ぶことができました。これまで何とか伝統を継続するために、発表学年の縮減、休憩時間を用いての練習等の工夫を行ってきました。ただ、子どもたちの多忙感や人数増加に伴う個別指導時間の確保といった課題の解消には至りませんでした。学校生活という限られた時間の中で、新しい学び（情報活用能力育成等）をより深めるためには、教育活動の精査も必要ではないかと考え、判断に至った次第です。

発表会では大田落語会の皆様、来場の皆様への感謝の気持ちを込め、15年間の大森小の集大成として、中高学年の子どもたちが立派な落語を披露しました。たくさんの温かい拍手をいただき感謝いたします。



日	曜	12月の主な行事
4	木	貿易の学習[高学年]
10	水	なかよし学習発表会[やまがき学級:三中]
11	木	人権集会、児童総会
16	火	ミニ愛護少年団活動[今年度最終]
17	水	個人懇談会(~19日)
25	木	終業式
26	金	冬季休業開始(~1/7)